

第 664 回宮城産科婦人科学会集談会 (第 44 回日本母体胎児医学会学術集会)

日 時：2022 年 9 月 3 日(土) 13:30~17:40

場 所：仙台市中小企業活性化センター 第一会場 (5 階・多目的ホール)

※現地開催のみとなります。WEB 配信はございません。

【ディベートプログラム 2】 13:30~15:45

テーマ：「切迫早産にたいするリトドリンの長期投与は是か非か？」

座長：安日 一郎 先生 (国立長崎医療センター)

大槻 克文 先生 (昭和大学江東豊洲病院)

是の立場から：① 高木 健次郎 先生 (練馬光が丘病院)

② 米田 哲 先生 (富山大学)

非の立場から：③ 高橋 聡太 先生 (八戸市立市民病院)

④ 永井 立平 先生 (高知大学)

関連演題 「超音波の病態仮説を考慮した管理の実際と効果」

仲村 将光 先生 (聖マリアンナ大学横浜市西部病院)

関連演題 「切迫早産を経験する女性の声を聴いて届けること」

赤坂 智美 様 (Babytomokids)

【ディベートプログラム 3】 15:55~17:40

テーマ：「妊産婦への漢方薬の投与は是か非か？」

座長：中田 雅彦 先生 (東邦大学大森病院)

上妻 友隆 先生 (国立佐賀病院)

是の立場から：①岡村 麻子 先生 (かしの葉レディース, つくばセントラル病院)

非の立場から：②飯野 香里 先生 (弘前大学)

関連演題 「周産期に漢方処方を行う是非について」

佐藤 秀平 先生 (エルム女性クリニック)

関連演題 「新型コロナウイルスに感染した妊婦に対する漢方療法」

田中 秀則 先生 (御野場たなかレディースクリニック)

共催：宮城県産科婦人科医会

※日本産科婦人科学会専門医制度研修出席単位・日本専門医機構認定参加単位・日本専門医機構認定受講単位〔領域講習〕を付与予定です。

※日本産婦人科医会研修参加証を発行予定です。

※宮城産科婦人科学会の会員以外の方及び上記以外のセッションへ参加希望の方は「**第 44 回日本母体胎児医学会学術集会**」のホームページ <https://www.tohoku-kyoritz.jp/44.jsmf/> をご確認ください。ご確認いただき、当日会場にてお申し込みの上ご参加ください。(別途参加費が必要となります)